

小山高だより



令和6年3月1日発行

令和5年度 No.4

静岡県立小山高等学校

<http://www.edu.pref.shizuoka.jp/oyama-h/home.nsf>

インクルーシブ社会の実現に向けて

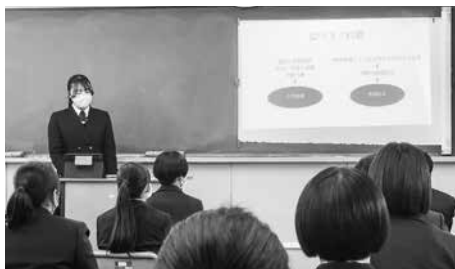
校長 鈴木 広隆

ソーシャルインクルージョン（社会的に弱い立場にある人々も誰一人取り残さず、すべての人が地域社会に参加し、共に生きていくという理念）が根付いた社会のことを「インクルーシブ社会」といいます。「ソーシャルインクルージョン」の概念はヨーロッパで生まれました。日本では2000年に厚生労働省が発表した報告書「社会的な援護を要する人々に対する社会福祉のあり方に関する検討会」の中で、「全ての人々を孤独や孤立、排除や摩擦から援護し、健康で文化的な生活の実現につなげるよう、社会の構成員として包み支え合う（ソーシャルインクルージョン）ための社会福祉を模索する必要がある。」ことが提言され、「ソーシャルインクルージョン」という言葉が、日本で初めて使用されました。

令和6年度から、御殿場特別支援学校の分校が本校に設置されます。静岡県立高校内に特別支援学校の分校が設置されるのは9校目となりますが、多くの高校で分校の生徒との交流が行われています。本校でも、文化祭や体育祭をはじめ、できるだけ多くの行事等で交流を持てるように計画を立てています。その交流を通して、両校の生徒達にソーシャルインクルージョンの意識が高まり、小山高校という場でインクルーシブ社会が実現することを願っています。



カルタ大会（1月9日）



3年生進路内定者課題発表会

3年生大学入試共通テスト激励会

3年部より卒業生のみなさんへ

『いかなる時代も生き抜かん』

学年主任 村松 佑哉

3年間君たちが歌い続けてきた校歌の締めくくりを飾る詞です。「まさか」と思われる事態が、さも当たり前のようにここ数年起き続けています。ようやく流行病との共存に慣れてきたと思ったら、災害、人災、日本が終わるのかと思ってしまう事態を目の当たりにさせられています。

人生100年時代です。これから70年も80年も続く君たちの人生において、この「まさか」と言う事態は続くでしょう。小山高校で共に過ごした3年間で身に付けてくれた力が、君たちの血肉になり助けてくれることなのでしょう。どんな時代になろうと、立派な人材として生き抜かん。

『見せてやれ、底力。』

31HR 担任 杉山 大央

これを読んでいる頃、進路が内定し、家庭学習日をゆったりと過ごしている者、一般受験の渦中にありまだまだ闘っている者、それぞれだと思います。どんな結末を迎えるにしても、分かっておいてほしいのは、まだまだこれから闘いは続くということ。第一志望に行けた者、もう終わったつもりで怠けていませんか？人生逆転負けしますよ。第一志望に行けなかった者。だからこそ、次のステージからが勝負じゃないですか？諦めたらそこで試合終了ですよ。卒業しても、一所懸命、皆さんが躍動することを願っています。

『知を愛する』

31HR 副担任 須山 亮佑

卒業おめでとうございます。卒業する皆さんに、「知を愛する」・「哲学」という日本語に翻訳される、「φιλοσοφία(フィロソフィア)」という古代ギリシアの言葉を贈ります。

高校を卒業して新たな世界に踏み出す皆さんにとって、出会う人・物・事柄は全て新しい情報であり、新しい情報にうまく適合できないこともあるでしょう。しかし、新しい「知」を得なければ人は変化することができません。成長したあなたになるために、「知るということ」を愛する」ことができる人になってください。皆さんの一層の成長と幸福を祈ります。

『Life is meeting』

32HR 担任 勝又 瑞恵

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

物事も出会いも食わず嫌いはしないでください。まずは何でもやってみてほしい。そして新しく出会う人と話してみたい。続けるか辞めるかはそれから判断すれば良いと私は思います。やらない、知り合いにならない選択をした時点で、自分にとっての新たな可能性はかなり減ってしまいます。それはとてももったいないことだと思うのです。

「出会い」と「時間」を大切に、これからの人生を楽しんでください。

『愚直に、誠実に』

32HR 副担任 小野 正

卒業おめでとうございます。多くの先生の言葉があるので、私なり、年齢なり、育ってきた環境なりの言葉を送ります。

『遇直と笑われるとも、終局の勝利は必ず誠実な者に帰すべし』、東郷平八郎の言葉である。東郷閣下は、日露戦争で連合艦隊司令長官として指揮を執り、日本海海戦での完勝により日清及び日露戦争の勝利に大きく貢献し、日本の国際的地位を「五大国」の一員とするまでに引き上げた一人。

多くは語らない、欧米列強の植民地政策からアジア・日本を救った男の言葉である。終局の勝利のために、愚直に、誠実に生きてほしい。

『最近感じたこと』

33HR 担任 大瀧 実咲

悩むことは辛い。けれど人生に必要なスパイスだと思う。悩みは考えていると出てくる。進路、家族や友人のこと、私たちは様々な考えることがある。その上、世の中は目まぐるしく変化している。毎日同じことを続けているわけにはいかない。人生で考え、悩むことは沢山ある。

もちろん、この複雑な世の中を目の当たりにして悩みすぎて人生疲れ切っちゃうのもよくない。

正解なんてない世の中で、どう生きるかがこの先大事になってくるでしょう。決めつけないで、あとは何よりも変化に恐れなくて生きていきたい。

『卒業するみなさんへ』

33HR 副担任 嶋 諭志

ご卒業おめでとうございます。いよいよ旅立ちの時ですね。これからみなさんが生きる時代は「VUCA」と呼ばれ、先行き不透明で変化が著しく、予測が難しい時代と言われます。

そんな時代を生き抜くためには「しなやかさ」が求められますね。「勇氣」を持って自分を信じ、心身共に「健やか」に。自分なりの「幸せ」を掴んでくださいね。

The road to success is always under construction !

『自分の道』

学年付 白鳥 真利

ご卒業おめでとうございます。いよいよ巣立ちのときを迎えましたね。まさに「自立・自律」のときです。これから様々な面で自由裁量の幅が広がり、自分の意志で決められる事柄が格段に増えます。多くの判断が自らの意志に委ねられることになります。すべてのことに後悔をしないで生きること（＝後悔のない選択）は難しいので、後悔してもよいように、拘りのある事柄は必ず自分の意志、自分の責任で道を選びましょう。「うまくいったらおかげ様、しくじりや失敗は自分の力不足」でいけるとよいですね。

『卒業おめでとうございます』

学年付 清水 由佳

時間というものは誰にでも平等に流れます。しかし、その時間を有意義なものにできるかどうかは個人個人で違います。皆さんにとって、小山高校での3年間はどのようなものだったのでしょうか。嬉しいこと、楽しいこと、辛いこと、悔しいことなど多くの経験をしたと思います。「とても有意義な3年間だった」と全員が言えるものだったと信じています。これから過ごす時間も無駄にすることなく、有意義な時間だったと思えるように精一杯生活をしてください。応援しています。

1年生 保育体験実習

小山町内のこども園において半日の実習を行いました。園児たちと楽しく触れ合いました。
(10月30日)



1年生 インターンシップ

小山町役場の全面協力のもと、クラスごと1日ずつ、各部署に分かれて就業体験をしました。
(12月5～7日)



2年生 修学旅行

3泊4日で沖縄に行ってきました。充実した研修を通してたくさんの思い出をつくりました。
(12月4～7日)





事務室より

【教育奨学金制度について】

静岡県では、経済的理由により修学が困難な生徒に対し学習機会を保障するための教育奨学金制度があります。

「教育資金」と「奨学金」の2種類の貸付金（卒業後返還必要）があり、申請の際には収入等一定の要件を満たすことが必要となります。

4月に募集しますが、家計急変等の理由により貸与が必要となった場合は年度途中でも申請できますので、教育奨学金を利用したい場合は、担任又は事務室に御相談ください。

【証明書等の発行について】

通学証明書・在学証明書などが必要な場合は、事務室に申し込んでください。

学生割引証（学割）については担任に旅行許可願を提出してください。なお学生割引証（学割）は即日の発行は出来ませんので、余裕を持って早めにお申し込みください。

※3年生の卒業証明書等は、3月31日までは無料で発行します。4月1日以降は有料（1通につき300円）となりますので御注意ください。

【校納金等口座振替について】

来年度の校納金等口座振替について、振替日は下記の予定です。

第1期	4月30日（火）（再振替なし）
第2期	7月1日（月）（再振替なし）

※なお授業料を負担していただく方は、7月31日（水）、10月31日（木）、令和7年1月31日（金）も振替を行います。

保健室より

令和5年度は、生徒・保護者の方々が、新型コロナウイルス・インフルエンザ等感染症予防対策に、御理解・御協力くださり、学級閉鎖もありませんでした。しかし、まだまだ家族・部活動間で感染が次々に発生し油断はできません。これからも朝の健康観察・検温の実施、マスクの着用等自分自身と周囲の人々を守る感染症予防対策は続けていきたいと思います。

体調面で心配なことは、保健室の佐々木をはじめ学校医（南寿堂医院 岩田先生）に相談することもできます。スクールカウンセラーも来校しますので、相談をしたい保護者の皆様や生徒の皆さんは遠慮なく御連絡をください（個人情報保護は厳守します）。

健康診断・検査で、要再検・要治療の生徒の皆さんには、受診のお勧めをお渡ししましたが、まだ結果の報告がない方がいます。虫歯など自然治癒しない疾患は、是非早急に受診してください。



小山高校
Instagram
続々更新中！
OYAMA_H

行事予定

月	日	曜	行 事
3月	1	金	卒業式
	2	土	
	3	日	
	4	月	テスト返却授業
	5	火	家庭学習日 入学選抜
	6	水	家庭学習日 入学選抜
	7	木	家庭学習日
	8	金	テスト返却授業 進路講演会
	9	土	
	10	日	
	11	月	家庭学習日 入学選抜（追検査）
	12	火	教科書販売(2)・学年集会(1) スタディサポート記述式テスト
	13	水	教科書販売(1)・学年集会(2) スタディサポート学習状況調査
	14	木	家庭学習日 合格発表
	15	金	スタディサポート学力リサーチ
	16	土	
	17	日	
	18	月	証明写真撮影・身体計測・生徒総会
	19	火	大掃除・終業式
	20	水	春分の日
	21	木	再募集
	22	金	追認試験
	23	土	
	24	日	
	25	月	再募集合格発表
	26	火	
	27	水	
	28	木	
	29	金	離任式
	30	土	
	31	日	
			令和6年度始業式：4月8日（月） 入学式：4月9日（火）

（ ）は該当学年を示す。

生徒写真掲載についてのお願い

生徒の学校生活、学校行事、部活動等への取り組みの様子を少しでも保護者の皆様に知っていただくために、小山高だよりやホームページ、Instagramにおいて生徒の写真を掲載しています。御理解をお願いいたします。